

8月の聖句
《ゆったりと・ゆったり・折り合う》

憐れみ深い人々は、幸いである。その人たちは、憐れみを受ける。

マタイによる福音書5章7節

今月のねらい

- ぶどうぐみ
◇水の感触や心地良さを感しながら水遊びを楽しむ。
◇身振り、表情、喃語などで気持ちを表現し、受け止められる喜びを感じながら、保育者とのやりとりを楽しむ。

- はとぐみ
◇夏ならではの遊びを楽しみながら、元気に過ごす。
◇自分で出来ることが増えていく喜びを感じる。

- ひつじぐみ
◇夏ならではの遊びを楽しむ。
◇生活に必要なことで、自分で出来ることをしようとする。

- ゆりぐみ
◇生活の流れが分かり、準備や片付けを自分でしようとする。
◇夏期保育ならではの遊びを楽しみ、落ち着いた生活リズムで過ごす。

- ばらぐみ
◇保育者や友だちと関わりながら、夏ならではの様々な遊びを楽しむ。
◇生活に必要なことを自分なりに考えて行う。

- ほしくみ
◇十分な休息と共に、夏ならではの遊びを楽しむ、健康的な生活を送る。
◇自分の思いや考えを相手に言やで伝えながら活動を進める。

8月のうた

♪ロケットにのって(讚美歌)
♪うたえパンパン



眩しい太陽の陽射しと共に夏がやってきました。ほしくみの子どもたちは、先日のデイキャンプのプログラムで園庭でお祭りごっこを楽しみました。お客さんとお店屋さんを交代しながら、ヨーヨー釣りや的あて、スーパーボールすくい、くじ引きなどを楽しむ様子を、他のクラスが窓越しに見て、「ほしくみになったらあれがしたい!」と楽しんでいる様子を羨ましそうに見ていました。お祭りごっこで使った的あてを貸してもらい、早速他クラスの子どもたちも園庭でミニお祭りごっこを楽しむ姿が見られました。

保育者は、毎日熱中症警戒アラートとPM2.5の数値とにらめっこをしながら、今日は外に出ることができるかな?とドキドキの毎日ですが、少しでも開放感溢れる水の感触を体験できる機会を大切に、安全に楽しめるよう夏の遊びを工夫しながら展開したいと思います。

水分補給と休息を取り、体の変化に気をつけながら、暑い夏を楽しく元気に過ごしてほしいと思います。

皆様ご承知のように、コロナウイルス感染者数が増加傾向にあります。発熱時や体調不良時などは、解熱後24時間の経過観察や保育中の37.5℃以上の発熱時はお迎えのご連絡をさせていただきます。また、ご家族の中で濃厚接触者と認められた場合やPCR検査を受ける場合などは必ず園にご連絡ください。

8月生まれのおともだち

ひまりさん	ゆりかさん	そうすけくん
あるかさん	かなこさん	しんよさん
ほつまくん	まどかさん	あんなさん
になさん	しゅりさん	じょうくん
さえさん	おとわさん	ひまりさん
いちとくん	ひかりさん	ちえみさん

おたんじょうびおめでとう!!

今後の行事予定

- 10日(火) 家庭保育奨励日
※保育は18時30分まで
16日(月)
26日(木) お誕生会
9月 1日(水) 2学期始業式
4日(土) はとぐみ ミニ運動会

苦情解決委員会

- 苦情受付担当者 島内久美子
吉高知恵子
苦情解決責任者 五十嵐宏枝
第三者委員 笹野 芳照
申 英子
畑 健次郎

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

家庭連絡

- ◇汗をよくかく時期ですので、着替えを多めに用意ください。
◇持ち物の全てに名前を書いてください。
◇夏の時期のげんきカードは、水遊びの許可を含んでいますので、水遊びやシャワーの可否のチェックとサイン又は押印が必要です。記入忘れのないようお願いします。また、登園時に職員に手渡してください。休みの日も体温と健康チェックの記入をしてください。
◇夏期保育中の予定が変更になった場合は、担任までお知らせください。また、平日お仕事がお休みの時に登園される場合は、9時から17時の間をご利用ください。
◇土曜日の保育を必要とされる方は、カラー帽子・シャワーの用意・水筒(ひつじぐみ以上)など、忘れ物がないようお願いいたします。
◇おもらしや嘔吐で衣類などが汚れた時は、水洗いをせずに2重のビニール袋に入れてそのまま持ち帰って頂きますので、汚れ物が入るビニール袋2枚以上をロッカーや鞆にご用意ください。
◇ひつじぐみ以上の保護者の方へ
週末や休暇前など、必要に応じてサンダルをお持ち帰りください。

コロナ禍にあって2年目の夏を迎えました。感染者数は増加傾向にあり、再度緊急事態宣言の発令も検討されるほどです。

2年目となると気の緩みがみられ、以前の様に感染者の増加に強い危機感を感じなくなっている現状が背景にあるのかもしれませんが。

低年齢児の感染は家庭内感染に起因することが多い関係上、大切な子どもたちが感染しないためにも、皆様のご協力を得て予防に努めるしかありません。引き続き、ご協力をお願いいたします。